

### 第3期 島根県がん対策推進計画 数値目標 一覧

資料 1 - 2

#### 全体目標

適用	計画策定時	進捗		目標値	根拠	
	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R5年度 (2023年度)		
1 がんの年齢調整死亡率(75歳未満人口10万対)	H27 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)	R3年 (2021年)	国立がん研究センター がん登録	
	男	105.2	97.5	95.0		86.1
	女	54.9	59.9	52.6		50.4

#### I 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

適用	計画策定時	進捗		目標値	備考			
	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R5年度 (2023年度)				
<b>(1) がんの1次予防(発生リスクの低減)</b>								
2 最終 1	がんの年齢調整罹患率(人口10万対) ( )は上皮内がんを含む値	胃がん	H25年 (2013年)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	R1年度 (2019年度)	島根県 がん登録	
		大腸がん	60.9	57.5	56.5	低減		
		肺がん	51.8(81.9)	54.4(81.5)	59.6(88.2)	低減		
		子宮頸がん	37.1(37.3)	43.9(43.9)	49.1(49.2)	低減		
		乳がん	8.1(54.2)	12.3(59.5)	12.1(72.2)	低減		
		乳がん	73.2(84.1)	84.2(96.9)	82.2(100.6)	低減		
3 中間 1	成人の喫煙率	肝がん	18.4	16.1	17.2	低減	島根県 健康長寿しまね推進計画 (県民健康・栄養調査)	
			H28年度 (2016年度)	—	—	R3年度 (2021年度)		
		20～79歳	男	27.4%	—	—		12.3%
		20～79歳	女	4.4%	—	—		3.2%
		20～39歳	男	30.3%	—	—		17.7%
20～39歳	女	7.1%	—	—	5.4%			

4	中間	1		生活習慣のリスクを高める量を飲酒している者の割合	H28年度 (2016年度)	—	—	R3年度 (2021年度)	島根県 健康長寿しまね推進計画 (県民健康・栄養調査)	
				男	14.7%	—	—	13.0%		
				女	7.1%	—	—	6.4%		
5	施策	1	重点	敷地内・施設内禁煙、完全分煙を実施している事業所の割合	H28年度 (2016年度)	—	—	R3年度 (2021年度)	島根県 健康長寿しまね推進計画 (事業所健康づくり調査)	
74.30%	—	—	100%							
6	中間	2		肝炎ウイルス検査未受診者のうち、未発見者の感染者数の半減	H29年度 (2017年度)	H29年度末薬事衛生課調査により、 4,816人(男女計)(推定)		R4年度 (2022年度)仮	島根県 肝炎対策推進基本指針 ※上記H30指針改定に伴い、指標から除外	
				男	調査中			H30年度に設定予定		
				女	調査中			H30年度に設定予定		
<b>(2) がんの2次予防(早期発見・早期受診)</b>					計画策定時	進捗		目標値	備考	
7	最終	2		臨床進行度 早期がん(上皮内及び限局)の割合	H25年 (2013年)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	R1年 (2019年)	島根県 がん登録	
				胃がん	55.1%	61.4%	60.3%	10%増加		
				肺がん	32.6%	39.2%	42.0%	10%増加		
				大腸がん	59.3%	55.8%	59.0%	10%増加		
				子宮頸がん	80.8%	83.1%	86.3%	10%増加		
				乳がん	60.3%	61.9%	68.1%	10%増加		
8	中間	3		科学的根拠に基づくがん検診(対策型検診)を実施している市町村数	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R4年度 (2022年度)	厚生労働省 市区町村におけるがん検診の実施状況調査	
				15市町村	18市町村	19市町村	19市町村			
9	中間	3		市町村が実施するがん検診の精密検査受診率	H26年度 (2014年度)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	R1年度 (2019年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告	
				40～74歳	胃がん	80.8%	81.9%	83.1%		90.0%以上
				40～74歳	肺がん	83.9%	88.4%	89.1%		90.0%以上
				40～74歳	大腸がん	64.9%	72.2%	70.4%		90.0%以上
				20～74歳	子宮頸がん	69.6%	67.2%	70.3%		90.0%以上
				40～74歳	乳がん	93.7%	94.1%	96.6%		90.0%以上
10	中間	4		島根県全体のがん検診受診率	H28年度 (2016年度)	—	R1年度 (2019年度)	R4年度 (2022年度)	厚生労働省 国民生活基礎調査	
				胃がん	45.9%	—	45.7%	50.0%以上		
				肺がん	53.8%	—	56.9%	50.0%以上		
				大腸がん	53.8%	—	49.4%	50.0%以上		
				子宮頸がん	46.6%	—	39.0%	50.0%以上		

				乳がん	43.0%	—	43.7%	50.0%以上
--	--	--	--	-----	-------	---	-------	---------

(3) 各圏域における取組み				計画策定時	進捗		目標値	備考
11	松江	松江圏域のがん検診受診率 (市町村実施分)	大腸がん	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				9.0%	7.9%	7.7%	13.5%	
12	雲南	雲南圏域のがん検診受診率 (市町村実施分)	大腸がん	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				12.2%	12.7%	11.9%	20.0%	
13	出雲	出雲圏域のがん検診受診率 (市町村実施分)	胃がん	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				0.8%	不詳	1.7%	1.2%	
14	大田	大田圏域のがん検診受診率 (市町村実施分)	肺がん	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
			胃がん	18.2%	16.1%	15.0%	50.0%	
			大腸がん	5.0%	8.0%	7.7%	50.0%	
			子宮頸がん	14.3%	11.6%	10.8%	50.0%	
			乳がん	22.8%	25.5%	21.4%	50.0%	
15	浜田	浜田圏域のがん検診受診率 (市町村実施分)  ※受診率はマンモ単独+マンモ・視触診併用	胃がん	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
			肺がん	2.4%	4.7%	4.8%	5.5%	
			乳がん	4.0%	4.0%	4.4%	8.6%	
				21.6%	24.4%	25.3%	30.0%	
16	益田	益田圏域のがん検診受診率(市町村実施分)  ※女性20～69歳、市町村+管内医療機関+環境保健公社/推計人口、2年に1回受診とする	子宮頸がん	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R3年度 (2021年度)	益田圏域がん検診受診率
				33.5%	30.9%	30.9%	50.0%	
17	隠岐	隠岐圏域のがん検診受診率(市町村実施分)	肺がん	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
			大腸がん	13.8%	13.5%	11.9%	50.0%	
			乳がん	12.2%	10.8%	9.8%	50.0%	
				24.2%	25.1%	25.6%	50.0%	

## II がん患者本位で将来にわたって安心してがん医療が受けられる体制の推進

適用				計画策定時	進捗		目標値	備考	
				H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R5年度 (2023年度)		
<b>(1) どこに住んでいても安心してがん医療が受けられる体制の構築</b>									
18	最終	3		全がんの5年相対生存率	H25年 (2013年) 62.3% ※2008年診断症例	H27年 (2015年) 58.8% ※2010年診断症例	H28年 (2016年) 58.9% ※2011年診断症例	R1年 (2019年) 増加	島根県 がん登録
19	最終	3		納得のいく治療選択ができた患者の割合	H26年度 (2014年度) 81.90%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 84.50%	国立がん研究センター 患者体験調査
20	中間	5		医療が進歩していると実感できていると回答した割合	H26年度 (2014年度) 77.0%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 80.1%	国立がん研究センター 患者体験調査
21	施策	14	重点	島根県内のがん診療連携拠点病院の数	H29年度 (2017年度) 5施設	H30年度 (2018年度) 5施設	R1年度 (2019年度) 5施設	R5年度 (2023年度) 5施設	島根県 健康推進課調査
22	中間	6		圏域内受診率(外来)	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	R3年度 (2021年度)	国 医療計画作成支援データブック
					雲南	56.0%	50.7%	70.0%	
					大田	59.7%	58.8%	70.0%	
					益田	88.6%	86.2%	90.0%	
23	中間	6		病院から診療所・在宅医療(介護も含む)へ移った際、病院での診療方針が診療所・訪問看護ステーションへ円滑に引き継がれたと思う患者の割合	H26年度 (2014年度) 72.3%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 72.7%	国立がん研究センター 患者体験調査
24	施策	17	重点	地域がん診療病院の数	H29年度 (2017年度) 0施設	H30年度 (2018年度) 0施設	R1年度 (2019年度) 0施設	R5年度 (2023年度) 1施設	島根県 健康推進課調査

25	施策	20	24時間対応が可能な在宅医療を提供している医療機関数(成人) ※	H29年度 (2017年度) 164施設	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査	
	26	施策	20	24時間対応が可能な在宅医療を提供している医療機関数(小児)	H29年度 (2017年度) 20施設	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査
	27	中間	7	生殖機能の温存等に関する情報が提供された40歳未満患者の割合	H26年度 (2014年度) 42.7%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 92.8%	国立がん研究センター 患者体験調査
<b>(2) 切れ目のない緩和ケアの提供</b>				計画策定時	進捗		目標値	備考	
28	最終	4	患者がからだの痛みがないと回答した割合	H26年度 (2014年度) 54.1%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 57.4%	国立がん研究センター 患者体験調査	
	29	最終	4	患者が気持ちのつらさがないと回答した割合	H26年度 (2014年度) 54.8%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 61.5%	国立がん研究センター 患者体験調査
30	中間	8	医療者は、患者のつらい症状にすみやかに対応していたと回答した割合	H30年度 (2018年度) 数値なし (今後把握)	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	国立がん研究センター 遺族調査	
31	中間	8	患者が痛みがないと回答した割合	H26年度 (2014年度) 64.0%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 72.0%	国立がん研究センター 患者体験調査	
32	施策	24	緩和ケア研修会を受講した医師の割合	H29年度 (2017年度) 52.1%	H30年度 (2018年度) 59.1%	R1年度 (2019年度) 60.9%	R4年度 (2022年度) 69.0%	島根県 健康推進課調査	
			県内で受講した医師・歯科医師／計算時最新の県内医師・歯科医師数	—	—	—	90.0%以上		
			拠点病院全医師	—	—	—	100%		
			卒後2年目の医師	—	—	—			

33	施策	26		苦痛のスクリーニングを行っている施設数	H29年度 (2017年度) 18施設	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 28施設	島根県 健康推進課調査
34	中間	9		患者が望んだ場所で過ごせたと回答した割合	H30年度 (2018年度) 数値なし(今後把握)	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	国立がん研究センター 遺族調査
35	施策	28	重点	成人の患者に対してがん性疼痛等に対する緩和ケアが実施できている診療所	H29年度 (2017年度) 98施設	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査
36	施策	28	重点	成人の患者に対して医療用麻薬を提供できる体制を有する医療機関	H29年度 (2017年度) 228施設	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査
37	施策	28	重点	緩和ケアネットワーク会議を開催している圏域	H28年度 (2016年度) 6圏域	H29年度 (2017年度) 6圏域	H30年度 (2018年度) 6圏域	R4年度 (2022年度) 7圏域	島根県 健康推進課調査
38	中間	10		患者が医療機関で診断や治療を受ける中で、患者として尊重されたと思っている割合	H26年度 (2014年度) 79.6%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 80.7%	国立がん研究センター 患者体験調査

※県内病院及び訪問看護ステーション並びに一部の診療所及び助産所に対して医療機能の現状を調査、その結果を計画に掲載し公表されることについて了解の上、当該医療機関を持っていないと回答した機関の数。以下、本調査の結果を引用しているものについては、特に記載のある場合を除き同様の集計方法による。

### Ⅲ 尊厳をもって安心して暮らせる社会の構築

適用				計画策定時	進捗		目標値	備考	
					H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)			R1年度 (2019年度)
<b>(1) 患者・家族の治療や療養生活の悩みが軽減するための支援</b>									
39	最終	5		自分らしい生活を送れていると回答した患者の割合	H26年度 (2014年度) 72.1%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 77.7%	国立がん研究センター 患者体験調査

40	中間	11		相談する場があったと回答した患者の割合	H26年度 (2014年度) 69.4%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 81.3%	国立がん研究センター 患者体験調査
41	中間	12		がん相談支援センター利用者満足度	H26年度 (2014年度) 71.0%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 81.4%	国立がん研究センター 患者体験調査
42	施策	33	重点	がん患者・家族サポートセンターが実施する資質向上研修を受講した病院の割合	H26年度 (2014年度) 64%	H30年度 (2018年度) 46%	R1年度 (2019年度) 61%	R4年度 (2022年度) 100%	島根県 健康推進課調査
43	施策	31		がん相談支援センターを知っていると回答した患者の割合	H28年度 (2016年度) 49.7%	— — —	— — —	R3年度 (2021年度) 60.0%	島根県 県民健康調査
44	中間	14		ピアサポート利用者満足度	H30年度 (2018年度) 数値なし(今後把握)	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 健康推進課調査
45	中間	16		小児・AYA患者家族が、相談体制が整っていると感じている割合(仮)	H30年度 (2018年度) 数値なし(今後把握)	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 健康推進課調査
46	中間	17		小児・AYA患者家族が、不安や悩みが軽減されていると感じている割合(仮)	H30年度 (2018年度) 数値なし(今後把握)	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 健康推進課調査
47	中間	18		小児・AYA患者家族が、保育・教育を受けられる環境が整備されていると感じている割合(仮)	H30年度 (2018年度) 数値なし(今後把握)	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 健康推進課調査
48	中間	19		がんによる退職後の復職率	H26年度 (2014年度) 76.2%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 84.5%	国立がん研究センター 患者体験調査
49	中間	19		就労とがん治療を両立させるために勤務先から支援が得られたがん患者の割合	H26年度 (2014年度) 82.5%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 85.0%	国立がん研究センター 患者体験調査

(2) がんを正しく理解し、がんに向き合うためのがん教育				計画策定時	進捗		目標値	備考	
50	最終	6		がん患者が周囲の人(家族、友人、近所の人、職場関係者など)からがんに対する偏見を感じると回答した割合	H26年度 (2014年度) 36.2%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 43.4%	国立がん研究センター 患者体験調査
51	最終	6		がん患者が家族以外の周囲の人(友人、近所の人、職場関係者など)から不必要に気を遣われていると感じると回答した割合	H26年度 (2014年度) 20.4%	H30年度 (2018年度)	— — —	R4年度 (2022年度) 22.3%	国立がん研究センター 患者体験調査
52	施策	50	重点	学校におけるがん教育の実施率	H29年度 (2017年度) 数値なし(今後把握)	H30年度 (2018年度) 小学校 61.6% 中学校 69.4% 高等学校 50.0%	R1年度 (2019年度) 小学校 45.3% 中学校 61.6% 高等学校 73.5%	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 教育委員会調査
53	施策	51		学校におけるがん教育に関する校内研修の実施率	H29年度 (2017年度) 数値なし(今後把握)	H30年度 (2018年度) 小学校 6.4% 中学校 7.2% 高等学校 2.8%	R1年度 (2019年度) 小学校 4.0% 中学校 9.1% 高等学校 4.1%	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 教育委員会調査
54	施策	52		がん教育の外部講師養成研修の累計受講者数(H29～R4年度の累計)	H29年度 (2017年度) 36人	H30年度 (2018年度) 115人	R1年度 (2019年度) 235人	R4年度 (2022年度) 200人	島根県 健康推進課調査
55	施策	53		がん教育を公開実施した学校の割合	H29年度 (2017年度) 数値なし(今後把握)	H30年度 (2018年度) 小学校 6.0% 中学校 7.4% 高等学校 7.1%	R1年度 (2019年度) 小学校 7.0% 中学校 7.4% 高等学校 7.7%	R4年度 (2022年度) 中間評価で設定予定	島根県 教育委員会調査
56	施策	56		しまね☆まめなカンパニー登録事業所数	H30年度 (2018年度) 数値なし(今後把握)	H30年度 (2018年度) 146カ所	R1年度 (2019年度) 189カ所	R4年度 (2022年度) 増加	島根県 健康推進課調査